

回覧

元気なコミュニティだより

二宮町百合が丘 2-29-6(2 丁目会館) 090-5211-6891 <https://gen-comi.jp>

バス減便に要望書提出

町と神奈中に、減便中止と中長期対策を

予定時刻表									
二宮団地行			二宮団地行			団地中央行			備考
平日	土曜	休日	平日	土曜	休日	平日	土曜	休日	
5									
6									
7									
8						1243			
9	18	07	07	47	27	27			
10	27	12	12	47	27	27			
11	32	07	07	47	32	32			
12	27	07	07	47	27	27			
13	32	12	12	47	27	27			
14	27	12	12	52	27	27			
15	27	12	12	47	27	27			
16	27	12	12	47	32	32			
17							32	08	08
18							0747	08	08
19							27	08	08
20							14	08	08
21							14	08	08
22									
23									
24									
25									

ゲンコミは百合が丘路線など町北部でのバス減便について二宮町、神奈中バスに対し、これ以上の減便の中止、中長期のバス交通再構築案の作成を求める要望書を提出する方針を決めた。神奈中は昨夏、町に対し、駅北口発百合が丘、緑が丘路線の今後について協議を申し入れており、現在、地域公共交通活性化協議会の重要案件になっている。こうした動きに対し、地域の自治会、社協がどう対応するかを検討を始めている。ゲンコミでは町北部地区の基幹交通の縮小はこの地域の基盤を揺るがすと見ており、これらの動きを見ながら要望・申入れの中身、提出のタイミングを見極める。

左の駅北口の運行表からもわかるように、昨年 8 月のダイヤ改正によって駅北口―百合が丘便(平日)は 17 時以降、18 時台を除いて 1 時間に 1 便に減った。最終は 21 時 14 分。東海道線を利用する東京、横浜、小田原方面への通勤者、学生らの帰宅に多大な影響が出ている。家族の迎車、あるいはタクシー利用を余儀なくされている。百合が丘発の早朝も減便、時間の繰り上げが相次ぎ、町外通勤者を困惑させている。

関係者の調べによると、百合が丘発は 23 年度の 30 便→25 年 8 月・13 便へ、北口発百合が丘便は 41 便→同 24 便に激減。北口発緑が丘便は 38 便→27 便になった(いずれも平日ダイヤ)。二宮町に対する神奈中からの協議要請内容は明らかになっていないものの、同社が直面する運転手不足やこれまでの経緯からして更なる減便、路線の統廃合が中心になる見込み。百合が丘の場合、2 年間に半減した便数がさらに減り、現在の 3 路線が統廃合されることになれば、居住者の通勤、高齢者の通院・買物、居住者数の増減などに強烈なインパクトを与えるのは必至だ。

3 度目の県立音楽堂

やまゆり合唱団(根岸ゆき子団長)は 21 日(水)、神奈川県が主催する団地コーラス発表会にゲスト出演した。会場は音響最優先の設計で知られる県立音楽堂(横浜市西区、1,100 席)で、ゲスト演奏は今回が 3 回目。桑田葉子、高寺真美さん(ピアノ)のリードの下、「ウィーンわが夢のまち」など 3 曲を演奏し、盛大な拍手を浴びた。会場への往復にはチャーターバスを利用した。また健康団地行政を進める黒岩祐治知事にも挨拶し、なのはなハイツ CR への訪問、秋の音楽祭への出席をお願いした。

